

RS-232C⇔485 変換ユニット 端子台タイプ KS-485PT / KS-485PTI

FA 現場での通信に幅広く対応！

KS-485PT

RS-232C/RS-485 変換ユニット、AC 電源回路内蔵

価格：35,200 円(税込)(本体価格：32,000 円+消費税)



RoHS
対応

KS-485PTI

RS-232C/RS-485 変換ユニット、AC 電源回路内蔵【絶縁仕様】

価格 41,800 円(税込)(本体価格：38,000 円+消費税)



RoHS
対応

オプション ケーブル

CBL15(PC-9801 接続用 RS-232C ケーブル、1m).....	9,955 円(税込)
CBL16(IBM9 ピン機器接続用 RS-232C ケーブル、1m).....	9,955 円(税込)
CBL17(IBM25 ピン機器接続用 RS-232C ケーブル、1m).....	9,955 円(税込)
ツイストペアケーブル(RS-422/485 側延長ケーブル、長さは指定による、先バラ).....	特注対応

【KS-485PT の特長】

KS-485PT は RS-232C と RS-485 を双方向に変換する端子台タイプの信号変換ユニットです。

複数台使用することにより簡単な LAN 通信を行ったり、RS-232C で出力される各種ユニットのデータを収集・制御することが可能です。また、複数台の接続を容易にするため、RS-485 側の端子を 3 組装備しました。

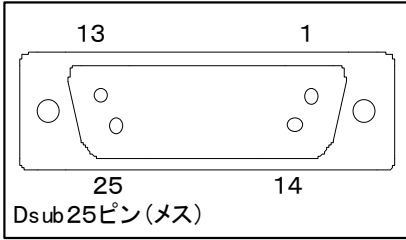
【KS-485PTI の特長】

KS-485PT の RS-485 側をフォトカプラにて絶縁分離した、RS-232C と RS-232C と RS-485 を双方向に変換する端子台タイプの変換ユニットです。端子台を大型化し、回線モニター機能も改良されています。

型名		KS-485PT-HS	KS-485PTI
RS232C 側 インターフェース	最大伝送速度	19.2kbps (設定により最大 57.6kbps)	
	最大伝送距離	15m	
	出力	3kΩ負荷にて±5V 以上	
	入力	入力抵抗 3kΩ以上、入力感度±3V 以上	
絶縁部	通信部	-	フォトカプラ絶縁(ドライバ/レシーバ IC に内蔵)
	電源部	-	絶縁型 DC-DC コンバータ(ドライバ/レシーバ IC に内蔵)
RS485 側 インターフェース	最大伝送速度	19.2kbps (設定により最大 57.6kbps)	
	最大伝送距離	1.2km	
	出力	平衡型 100Ω負荷にて±2V 以上	
	入力	平衡型入力抵抗 12kΩ以上 入力感度±200mV 以上	
	接続ユニット数	1:32	
電源		AC100V(50/60Hz)、5W 以下	
外形寸法(突起部含まず)		100(W) x 108(D) x 30(H) mm	100(W) x 141(D) x 30(H) mm
重量		500g	500g
付属品		マニュアル・取付金具・RS232C サービスケーブル	

【KS-485PT-HS/KS-485PTIの入出力ピンアサイン】

●KS-485PT-HS/KS-485PTI のRS-232C側



ピンNo.	名称	信号の方向	信号の役割および処理
1	FGフレームグラウンド		フレームグラウンドに接続
2	RD受信データ	入力	RS-232CのTxDからデータを受信
3	SD送信データ	出力	RS-422/485からのデータを変換し、RS-232C側へ出力
4	CS送信可	入力	DTEのRTSから制御信号を受信し、RS-422/485側へ出力
5	RS送信要求	出力	KS-10PT-HSの場合、制御信号をDTEのCTSへ送信
	CS送信許可	出力	KS-485PTの場合、ホストコンピュータ側へ送信不可を出力
6	ERデータターミナルレディ	出力	DR信号を折り返しホストコンピュータ側へ出力
7	SGシグナルグラウンド		GNDに接続
8	CDキャリア検出	出力	DRIに入力された信号を折り返しDTEのDCDへ出力
20	DRデータセットレディ	入力	ER(6ピン)と内部接続
24	TCタイミングクロック	入力	KS-485PTのみ使用

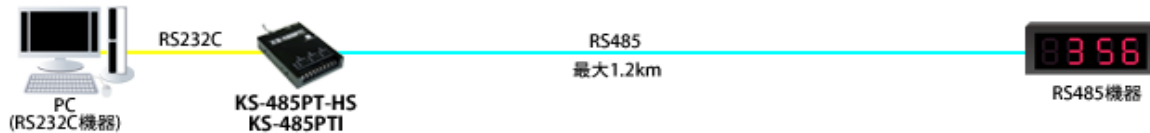
※RS-232C側はD sub 25ピン(メス)になります。コンピュータとはストレートケーブルで接続できます。

●KS-485PT-HS/KS-485PTI のRS-485側

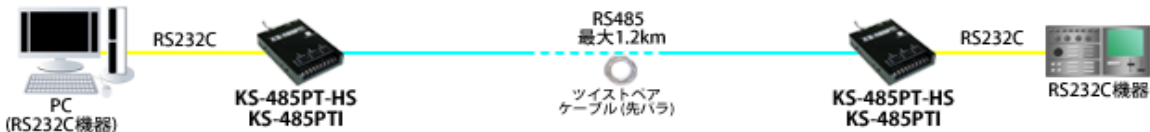
端子台	名称	信号の方向	信号の役割および処理
TRD+(A)	送受信データ	入出力	データホットを送受信(内部でB・Cと接続)
TRD-(A)	送受信データ	入出力	データコールドを送受信(内部でB・Cと接続)
SG(A)	シグナルグラウンド		GNDに接続
TRD+(B)	送受信データ	入出力	データホットを送受信(内部でA・Cと接続)
TRD-(B)	送受信データ	入出力	データコールドを送受信(内部でA・Cと接続)
SG(B)	シグナルグラウンド		GNDに接続
TRD+(C)	送受信データ	入出力	データホットを送受信(内部でA・Bと接続)
TRD-(C)	送受信データ	入出力	データコールドを送受信(内部でA・Bと接続)
SG(C)	シグナルグラウンド		GNDに接続
FG	フレームグラウンド		通常は未使用

【接続例】

①RS232C機器とRS485機器を変換して接続



②RS232C通信の延長



③マルチドロップによるRS485バス接続(RS232C機器を接続)

